

洗足徒然日記

こんにちは、報道委員です。

今回は中3の修学旅行の報告をします。福岡と長崎に行き、国際交流や平和についての学習を行いました。

1日目、2日目は福岡県のグローバルアリーナというところで外国人の大学生と国際交流を行いました。1チームに1人の大学生がつき、その大学生の出身国について聞いたり、また大学生の夢や目標をチームで英語で発表しました。大学生はみんな素晴らしい夢を持ち、その夢に向かって計画的に進んでいることが分かりました。目標に向かって進んでいくことの大切さを知ることができました。今回の留学生との交流で刺激を受けた人が多いようです。

3日目は長崎で平和学習を行いました。原爆資料館に行ったり、原爆で被爆された方からお話をうかがったり、グループに分かれてボランティアの方のお話をうかがいながら戦争に関する場所を回ったり、平和について考える機会がたくさんありました。“みんなで平和をつくる”ということの大切さを改めて感じました。とても貴重な体験をすることができました。

4日目、5日目は長崎県をグループで自主行動し、またハウステンボスにも行きました。中華街や出島などの観光名所に行くことができ、とても楽しかったです。また、長崎のまちを歩いていると多くの方が「どこから来たの？」と声をかけて下さり、まちの温かみを感じられた、と言うひとがたくさんいました。

中3の修学旅行では、このような様々なことを学ぶことができました。また、初めての5日間という長い期間の修学旅行で、多くの方が「友達とずっと一緒にいて、疲れたけど楽しかった」と言っていました。とてもためになり、また思い出に残る修学旅行でした。